

企業ビジョンとCSR活動

日本化薬グループは、KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」を実現することによりすべてのステークホルダーの信頼に応えるCSR経営を行っています。

KAYAKU spirit とCSR経営

KAYAKU spirit「最良の製品を不断の進歩と良心の結合により社会に提供し続けること」は、日本化薬グループの企業ビジョンです。KAYAKU spirit は50年以上前に制定された社是を元にしており、私たちの中に息づくCSR経営の原点となる考え方です。

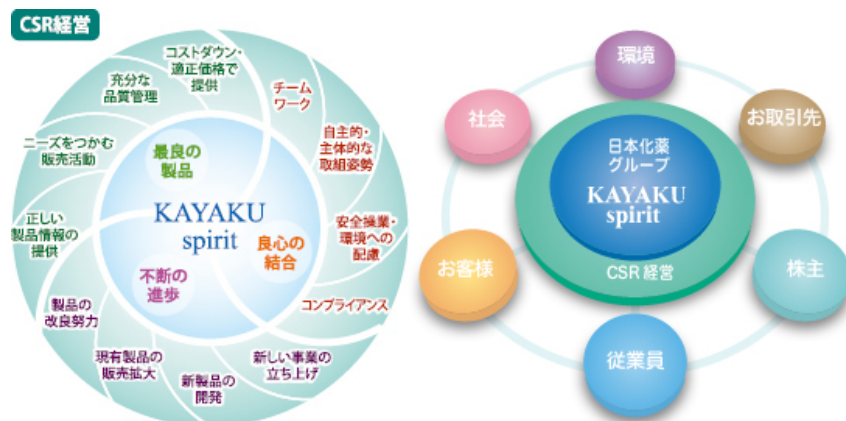
また、KAYAKU spirit を実現するための行動規範として、「[日本化薬グループ行動憲章・行動基準](#)」「グループ行動指針」を定めています。

当社グループではKAYAKU spirit を実現させるための企業活動を行うことによって、すべてのステークホルダーの信頼に応えるCSR経営を実現していきます。



* 行動：どの字を「働く」と記載する「行動」は、日本化薬グループ独自の言葉です。常にコスト意識をもち、付加価値を生み出すための活動のことをいいます。

企業ビジョンであるKAYAKU spiritを実現させるための企業活動としてCSR経営を位置付けています。



全事業をCSRの観点から判断できる体制とするため、社長を委員長とし、各事業を統括するすべての役付執行役員をメンバーとするCSR経営委員会を設定しています。また、事業戦略とCSR活動が一体となるように、中期事業計画と連動した中期CSRアクションプランを策定し、すべてのステークホルダーに公開するとともに、そのPDCA管理を実施しています。

日本化薬グループの全従業員がCSR経営の意義を理解し、一体となって目標に向かえるように、経営幹部や各事業場の責任者からのCSR意識の浸透に加え、年間数十回のCSR研修・コンプライアンス研修を行っています。また、組織横断的なCSRプロジェクトを運営し、全事業部門・各管理部門がCSR活動に参画できるような仕組みを採用しています。企業ビジョンやCSR経営を説明した冊子や携帯用カードは、グループ会社の公用語である6カ国語に翻訳し、全グループの従業員に配付し、優秀な取り組みについては全グループで共有するようにしています。



企業ビジョンの掲示

経営戦略と一体となったCSRの遂行

当社グループの経営基本方針は、すべてのステークホルダーの信頼に応えるため中期CSRアクションプランを策定し、「生命と健康を守り、豊かな暮らしを支える最良の製品・技術・サービスを提供し続ける」企業として持続可能な社会・環境に貢献することです。この経営基本方針のもと当社グループの総意として集約した「[中期CSRアクションプラン2016-2018](#)」を策定し、同アクションプランと連動させた「[中期事業計画"Take a New Step 2016"](#)」を策定しました。

このように、私たちは、事業全般にわたり、安全操業・コンプライアンスの徹底・環境への配慮を重視し、高い倫理観を持ち、経営戦略と一体となったCSR経営を実践してまいります。



浸透キャラクター「かやくーま」

「かやくーま」を使ったKAYAKU spirit 浸透活動

グローバルに展開している日本化薬グループのすべての従業員にKAYAKU spirit を親しみやすく身近に感じてもらうために、KAYAKU spirit 浸透キャラクター「かやくーま」を作成しました。社内報で、各種CSR活動や企業ビジョン実践の模範的な活動を紹介するコーナーを設けておりますが、「かやくーま」を用いてビジュアル的にわかりやすく説明するようにしています。また、日常使用するメモやクリアファイル、さらには会議室のデザインにも取り入れて、常に従業員の目に触れ、企業ビジョンを意識させるよう取り組んでいます。現在では、商標登録も行い、日本化薬グループのキャラクターとして、新聞広告や工場祭のノベルティ等でも活躍しています。



会議室とロッカー